

上黒岩岩陰遺跡発見65周年 国史跡指定55周年
久万高原町・愛媛大学連携協力協定事業
上黒岩岩陰遺跡「岩陰文化の里」再発見プロジェクト

上黒岩岩陰遺跡 プロジェクト 2026

縄文草創期の記憶を、光と絵でひらく。

＜第1会場＞

国指定重要文化財 旧山中家住宅



「一棟丸ごと絵灯籠」

10月3日(土)～11日(日) 18:00～20:00

日本の縄文草創期の遺跡を代表する上黒岩岩陰遺跡に隣接する国指定重要文化財「旧山中家住宅」を近隣地区の伝統行事の日にあわせて、旧山中家住宅1棟を丸ごと絵灯籠にいたします。

地元出身の日本画家伊東正次氏と美川地区小中学校の児童生徒さんによる「縄文」をモチーフとした障子絵の作品を制作しアートと文化財の融合という新しい形の芸術表現を行いました。どうぞご覧ください。

主催：久万高原町教育委員会・愛媛大学次世代人材育成拠点 | 共催：一般社団法人ART JAPAN和SOCIETY | 協賛：株式会社久万木材市場
後援：久万高原町観光協会・久万高原町商工会・NPO Core-KUMA・一般社団法人瀬戸を渡る風